競技会ビデオの編集

１．分轄された全ファイルを結合して保存

・カメラ取説に従って、予めカメラ本体から PC に「Everio MediaBrowser 4」をインストールしておく。

・SD カードを PC に挿入し、Everio MediaBrowser 4 を起動する。

・「JVCCOM_SD」を選択し、カレンダーから該当日のアイコンをクリックしてボリュームを開き、全てのボリュームを選択し、画面左下のバックアップのアイコンをク リック。

・「◎ビデオカメラの全てのボリューム」を選択し、「□自動分轄ファイルを結合する」にチェックを入れて「次へ」→「開始」をクリック。数時間かかる。

・結合されたファイルは、ビデオ/ Everio MediaBrowser 4/HDDCAM のフォルダーに保存される。

・デスクトップ上にフォルダー「第＊＊回競技会映像編集」を作成し、その中にフォルダー「取り込み」を作成し、その中に上記結合したファイルを移し、名前を「第＊＊回競技会.mts」に変更する。

２．編集

（１）VideoStudio X9 を起動し、編集画面を開き、アイコンのフォルダー「第＊＊回競技会」を作成し、そこに、結合ファイル「第＊＊回競技会.mts」を取り込んでアイコン化し、タイムラインに投入する。

（２）最初に、競技会全体を１本の動画で編集する。

・タイトル画面３秒＋３秒を作成し、後の３秒はフェードアウト。

・タイトル画面にロゴマークを挿入。ロゴマークは↑でアウト。

・競技とオナーダンスのみ残し、休憩、表彰式、入場式、挨拶、ラジオ体操等はカット。給水タイムはカットしない。削除したつなぎ目にはトランジェント（フェード）を入れる。

・競技番号と競技名とラウンドを示す字幕は、白文字、MSP ゴシック、72 ポイントで作成して左下に配置し、競技番号の紹介から競技の終了までの間で表示する。２行になっても良い。

・種目とヒートを示す字幕は、タイトルトラックを追加し、□バックドロップテキストで作成してラウンドの後に続けて配置し、例えば、「ワルツです」から「ありがとうございました。」までの間で表示する。上記長さ＋5 秒の字幕（ラテン・スタンダードの予選用・決勝用、複数ヒート用）を作成して、サムネイルを保存しておく。

・オナーダンスは、競技名を下に表示し（２行になっても良い)、選手名を 90 ポイントで画面上センターに表示する。

・終了画面を作成する。

（３）次に、区分毎の動画を編集する。

① 全体動画のプロジェクトデータのバックアップを取っておく。

② 区分の名前を付けて保存。

③ タイトルを削除して区分タイトルを挿入。フェードアウト。

④ 区分毎に１次予選からオナーダンスまでを残し、残りを削除する。

⑤ 接続部分にトランジェント（フェード）を挿入する。

⑥ 終了タイトルを挿入する。

⑦ 終了停止画面を確認する。

３．レンダリング

・AVC/H.264 を選択。

・フォルダーは、「＊＊競技会映像編集」に設定し、ファイル名は、例えば「第＊＊回奈良県ダンススポーツ競技会（Ｉ）」に設定。

４．タイムスタンプ作成

・前回競技会のタイムスタンプ（メモ帳）を利用し、分秒を削除し、競技番号、競技名、ラウンド、種目、ヒートの並びを今回の競技に修正する。

・各字幕の先頭の時刻を入力（字幕選択時はカーソルを動かさない）。

５．テストアップロード

・Coopy3 のチャンネルでテストアップロードする。

・区分毎の動画は、プレイリストを使用してアップロードする。

６．JDSF 公式サブチャンネルへのアップロード依頼

・GIGA ファイル便に送付。

・GD 競技会及び奈良県ダンス連盟主催の競技会は、「DanceSport 西部」管理の谷口氏 yume@80.fm 宛に依頼。

・PD 西部ブロック奈良県支部の競技会は、「めっちゃ PD チャンネル」管理の早崎氏 masataka.hayasaki@jdsf.or.jp 宛に依頼。

７．奈良県ダンススポーツ連盟ホームページに掲載

８．後処理

・「＊＊競技会映像編集」内のファイルを全て外付 HDD へ移動。

・ＳＤカードは、以上全てが完了した後に、初期化。